

県測量設計コンサルタンツ協会が要望

吉川「働き方改革等の協力を」

県「課題解決に共に取り組む」

(一社)長崎県測量

設計コンサルタンツ協

会(吉川國夫会長/詢

吉川土木コンサルタン

ト)は8日、長崎県庁

で要望活動を行い土木

部の中尾吉宏部長に提

案書を手渡した。

協会からは顧問の徳

永達也県議会議長、溝

口英美雄県議会議員、

吉川会長ら22人が出

席。県側からは中尾部

長のほか、中村泰博技

監、金子哲也建設企画

課長をはじめ関係課長

が出席した。

同協会は吉川会長が

冒頭、協会の運営と活

動に対する長崎県の日

頃の支援に厚い感謝を

述べた後、提案内容を

説明した。「測量設計

業界は、将来の担い手

確保や近年の物価上昇

への対応など、早急に

対応を迫られる諸課題

が山積している。その

解決に向け、①公共事

業予算の確保と県内企

業の活用促進について

②表彰制度について③

働き方改革についての

3項目を提案します」

と県の対応を求めた。

提案書を受け取った

中尾土木部長はまず、

「県内のインフラ整備

の必要性和同協会の持

続可能な形で土木行

政への協力が不可欠で

ある」と述べた。その上

で、①について、「公共

工事の予算の確保に努

めるとともに、県が発

注する測量・調査・設計

業務等については、特

に高度な技術を要する

特殊な案件において

も、県内企業の活躍機

会を創出できるように

取り組むを進めて

いきたい。今後も

県内企業の活用に

取り組み、一緒に

なって技術力の研

さんに繋がるよう

にしていきたい」

②について、「表

彰対象の拡充は、

令和6年度から設

計業務について導入し

たばかりであり、今の

制度に偏りがなければ確

認しながら拡充してい

きたい」

③について、「第4

四半期を納期とする業

務数は減ってきてお

り、発注の平準化は継

続して進めていき

たい。また、働き方改革

も週休2日制を踏まえ

た工期設定とし柔軟に

協議・相談し、ウイ

クリースタンスやワン

デーレスポンスは、共

通仕様書に記載してお

り県として徹底できる

ように周知していきたい

」と回答した。

なお、徳永・溝口両

顧問からは、課題解決

に向け今後とも意思疎

通を図るよう助言があ

った。協会は今後、離

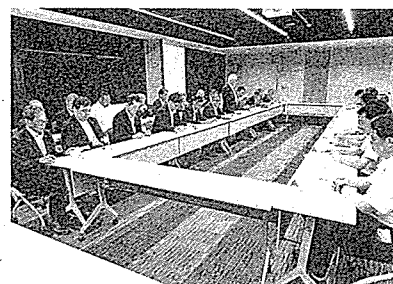
島を含む各出先機関な

らびに市町へ同様に呼

びかけていく予定だ。



左から溝口県議・吉川会長・中尾部長・徳永県議



顧問と会員(左)が県へ協力求める